

意見聴取のプロセス 報告



1万2,000人に聴いた！ こども・若者7,000人以上

福 井県の子育て施策が、子育てする方々の幸せ実感を高め、次世代につながるものでありたいと願い、多くの県民の方に意見聴取を行いました。アンケートやワークショップ、意見交換会などに参加いただいた県民の数は延べ1万2,000人を超え、そのうち7,000人はこども・若者など次世代の皆さんです。子育てについて多くのご意見・アイデアが寄せられ、課題や本計画の目指す姿について議論・共有していき、交流を深めました。

意見聴取の方法	人数
こども・若者／子育て世帯／未婚者のニーズ調査	2,008人
子育て世帯／未婚者対象の子育て意識調査	1,606人
小中高生／若者対象のWebアンケート	4,952人
小中学生／各親御さん対象の生活状況実態調査	3,435人
多様な立場・環境の子育て世帯同士の意見交換会	72人
様々な環境のこども・若者のワークショップ	294人
こども・子育て応援会議（分科会含む）	26人

※分科会・小グループに分かれてテーマを絞って議論。



こども・若者グループとの座談会
2024年9月14日



子育て当事者との意見交換会
2024年11月24日

予告

出前講座 募集中

県民の皆さんの声を聴く機会を増やし、いただいたご意見・提案を新しい施策に反映していきたいと考えています！
現在、職員が自治会や公民館・企業などにお伺いする『現場でトーク』実施中です。本計画の説明講座も募集中。下記メールorお電話でお申し込みください。

※企業・団体名／代表者の連絡先（携帯電話）を明記ください。

◎『現場でトーク』

◎『こども・子育て応援計画説明講座』

News

こども家庭庁 こども白書掲載

福井県こども・子育て応援計画策定に向けた意見聴取の取り組みや策定プロセスにおける市町との連携を評価いただき、こども家庭庁『令和7年版こども白書』に掲載されました！



こども白書とは？
『こども基本法』に基づき、日本のこどもをめぐる状況や政府が講じたこども施策の実施状況について、毎年国会に提出する国家の年次報告です。

令和7年3月

福井県 健康福祉部 こども未来課

〒910-8580 福井県福井市大手3丁目17番1号

TEL: 0776-20-0341 FAX: 0776-20-0640

メール: kodomomirai@pref.fukui.lg.jp

もっと応援計画・プロセスがわかるHPはこちら▶



2025年7月 発行：福井県

ふく育

リーフレット版



福井県こども・子育て応援計画

って？

これまでの現状

検証

家庭内における 支え合いの力低下

- 三世帯同居率が年々低下
平成22年：17.6%→令和2年：11.5%
- 1ターン世帯含む核家族世帯が増加
令和元年：51.4%→令和6年：56.3%
- 高齢者有業率の上昇
平成29年：27.8%→令和4年：30.9%

希望するライフコースを 歩めていない人も

- 20～40代の理想のこどもの数
2人：47% / 3人：37%
- 合計特殊出生率が低下
令和元年：1.56→令和5年：1.46
- 20～30代の69.0%結婚意欲あり
→67.6%交際相手なし
28.5%交際経験なし

福井県の子育て施策について

評価していない・
無関心層が約3割
認知度が低い

- 評価していない・どちらでもない
27.2%
- 独自施策14のうち、県民の半数以上
が認知していた施策は3つのみ

現状を踏まえた改善検討の観点

様々な家庭環境に応じた
サポートや情報発信の充実
支援が必要となるに、
確実に届く体制づくりが必要

若い世代が将来に夢をもち
多様な一人ひとりの結婚や
出産・子育ての希望が叶う
社会環境づくりが必要

将来こどもをもち福井で
子育てすることの前向きな
イメージを、社会全体で共有
できる仕組みづくりが必要

こども・若者の主な意見

お母さんが一人で
家事をしていて大変…

障がいについて
もっと学びたい。

自分の可能性を
発見できる場がほしい。

交際相手がほしい。
どうすれば…

小・中・高校生対象の
乳幼児と触れ合う
イベントがほしい。

たくさんのすてきな
子育てイベントがあるけど
単発でもったいない…

目指す姿の方向性

一人ひとりに寄り添い
誰も取り残されない
安心感のある社会

一人ひとりの夢が叶い
幸せを実感できる
希望をもてる社会

子育ての“よろこび”が
育まれ、広がり、
共感し合える社会

こども・若者、子育て当事者一人ひとりの多様な夢や希望を社会全体で応援する風土の醸成や、子育ての幸せや楽しさを実感できる『ふく育県』の実現に向けて、令和7年度から令和11年度の5年間に福井県が取り組んでいく施策の理念・目標・ビジョンをまとめたものです。

これからのふくい 宣言

こども・子育ての“よろこび”を次世代につなぐ『ふく育県』へ
家庭や地域のつながりを大切にする福井らしい子育て環境を基盤とし、こども・若者や子育て世代一人ひとりの多様な夢や希望が叶う社会の実現を図り、社会全体でこどもの“よろこび”／子育ての“よろこび”を分かち合って、次世代につないでいく『ふく育県』を目指します。

体系図と3つの『ふく育モデル』

※ここに掲載している施策は一部の例です。

共感モデル

子育てを社会みんなで楽しむ

- いつでも遊べる全天候型遊び場を全市町で整備
- 多様な働き方の拡大

福井での子育てや暮らし方が誇りに

- こども・子育てへの前向きなイメージを醸成するキャンペーンの展開

一人ひとりの多様な生き方を応援

- 若者の恋愛気運の醸成 / 出会いの機会の拡充
- 「ゆりかごから巣立ちまで」切れ目のない支援

日本一の子育て支援モデル

- 不妊治療助成
- 男性育児促進
- 多子世帯を応援するふく育応援

充実した相談体制とサポート

- 保育・一時預かり・「ふく育さん」などの施策充実
- 様々な家庭環境におかれたこども・若者に寄り添った支援
- こども家庭センターの設置・運営

福井らしい
地域基盤

- 家庭・地域のつながり・支え合い文化
- 共働き率 全国1位 / 女性の就業率全国2位

プレジャー

プライド

ウェルビーイング

オリジナルサポート

ベーシックサポート

ベース